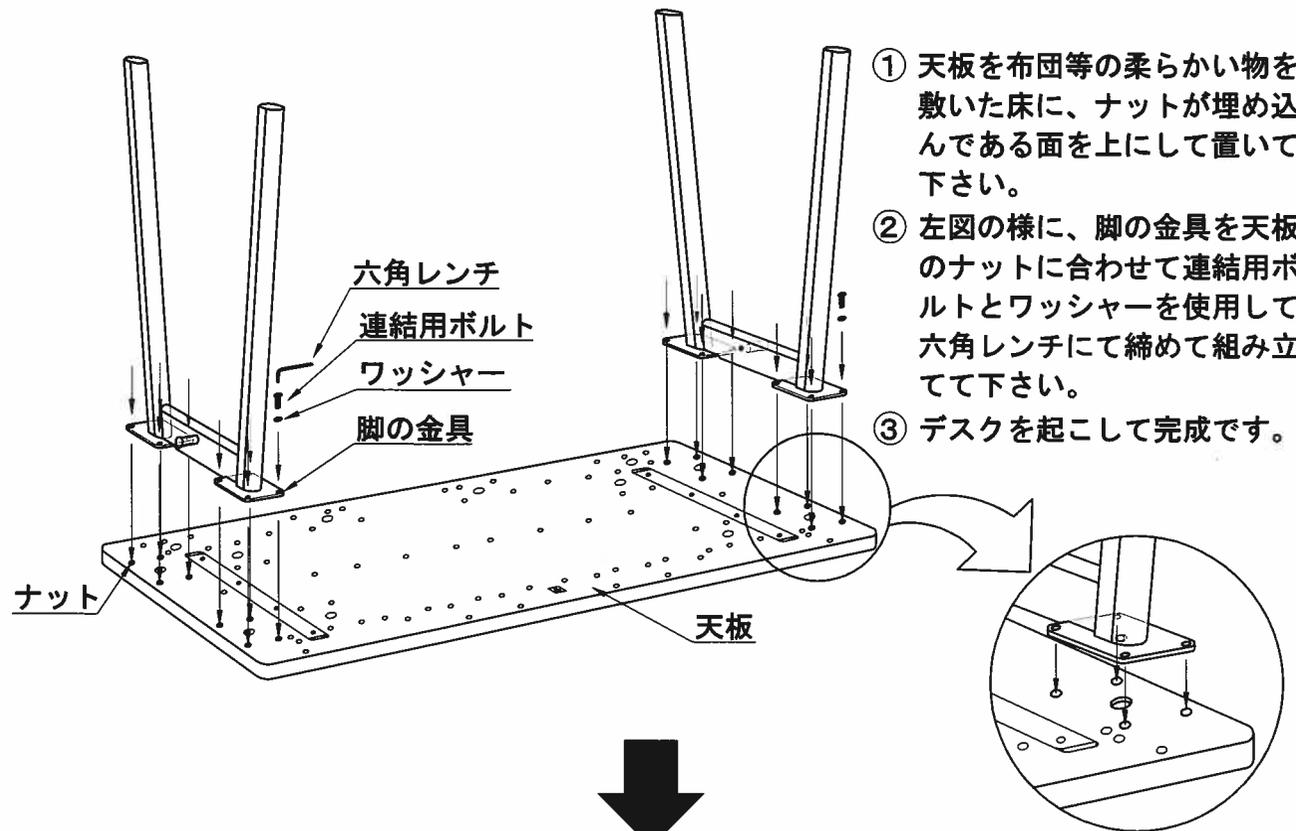


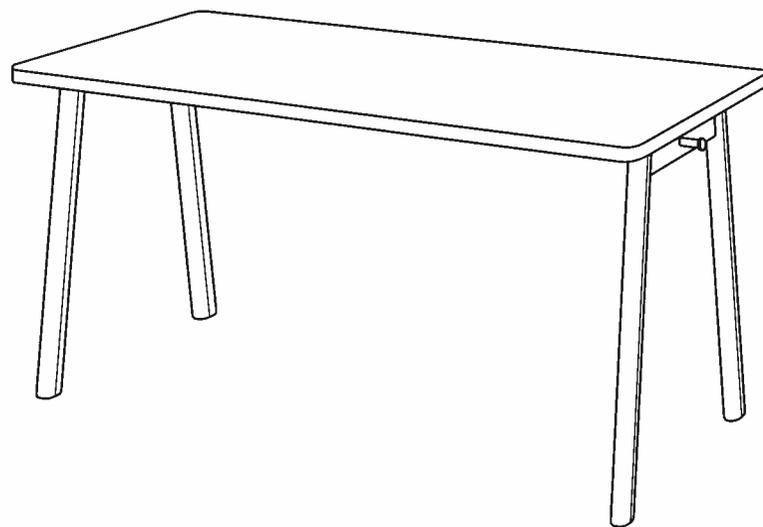
組立説明書 (No.6000デスクユニット)

脚取付方法



- ① 天板を布団等の柔らかい物を敷いた床に、ナットが埋め込んである面を上にして置いて下さい。
- ② 左図の様に、脚の金具を天板のナットに合わせて連結用ボルトとワッシャーを使用して六角レンチにて締めて組み立てて下さい。
- ③ デスクを起こして完成です。

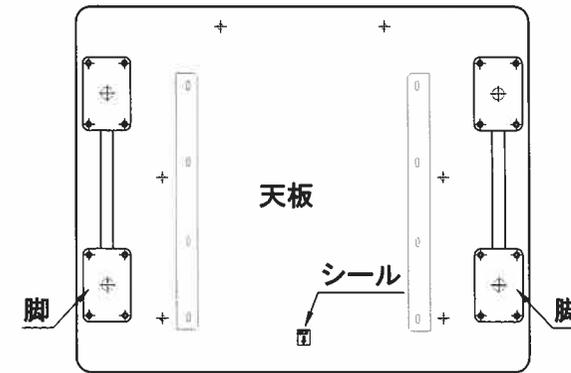
完成図



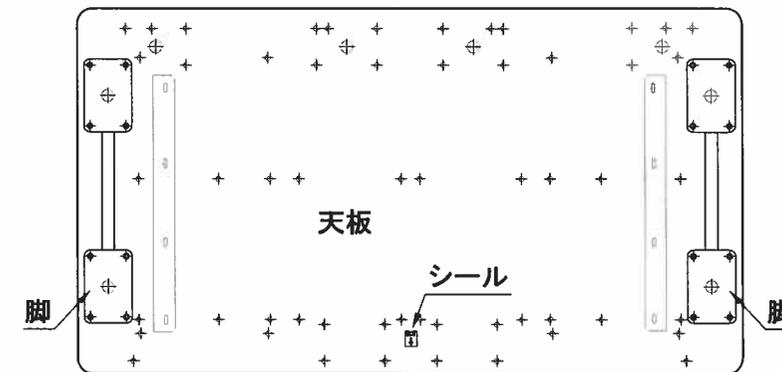
- 注意**
- ・天板2枚をL型に組み立てる場合は、別売のジョイントパーツが必要です。
 - ・時々点検して、ゆるみやガタツキがある場合は締め直して下さい。

脚取付位置は下図を参考にして下さい

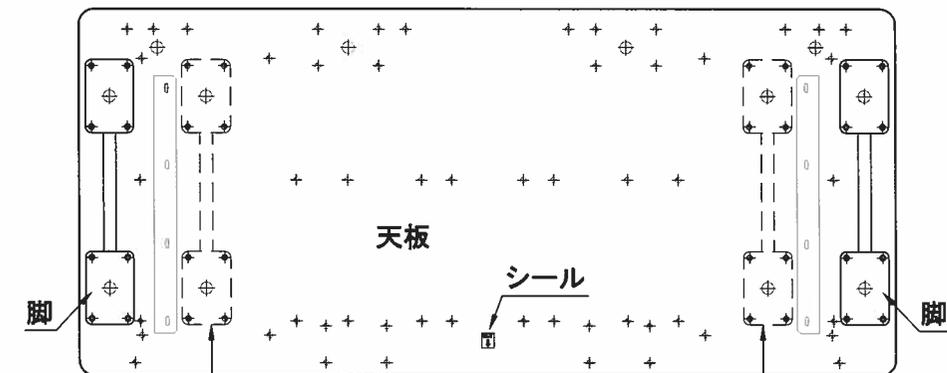
天板サイズ (75)



天板サイズ (95) ~ (110)



天板サイズ (120) ~ (180)



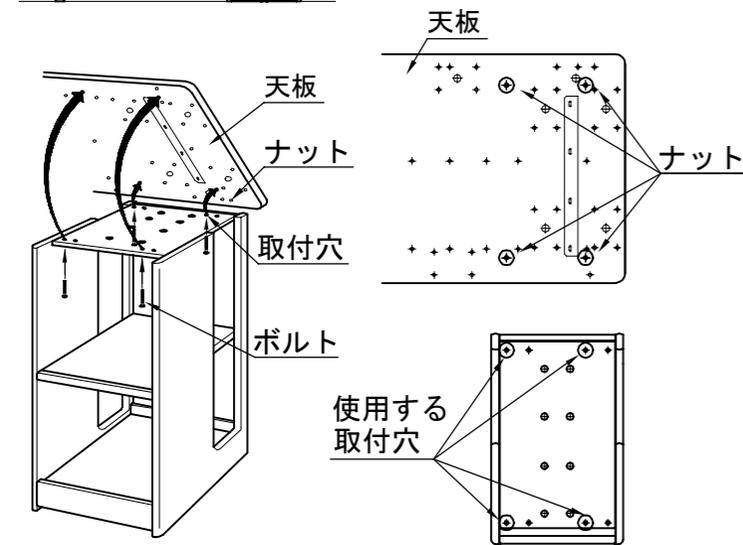
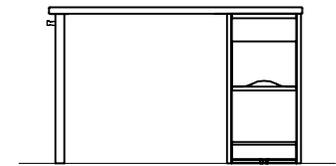
脚は内側にも取り付けできます

組立説明書

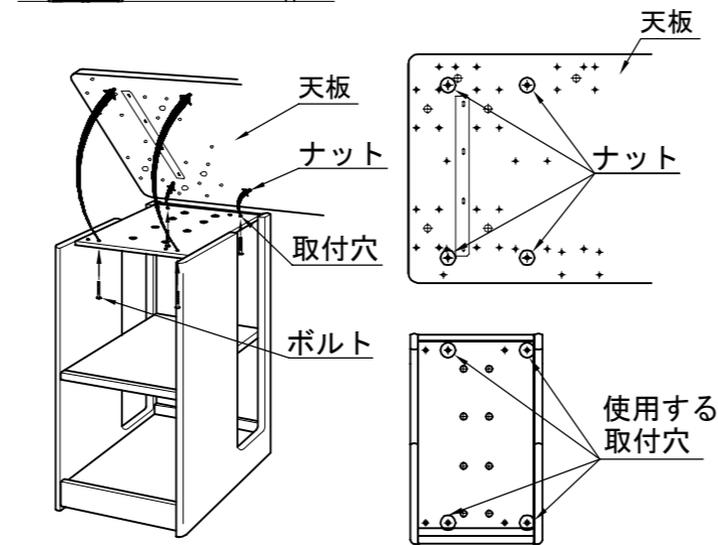
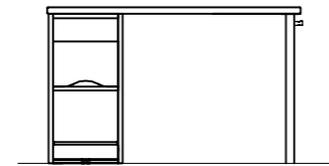
1 天板を連結する

天板をのせ、取付穴を天板のナットに合わせて
ボルト4本を使用して、六角レンチにて締めて組み立てて下さい。

ラック脚を右側に取り付ける場合



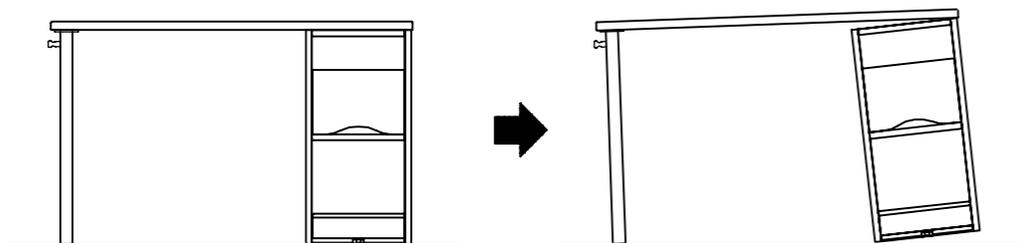
ラック脚を左側に取り付ける場合



注意 時々点検して、ゆるみやガタツキがある場合は締め直して下さい。

2 取扱注意事項

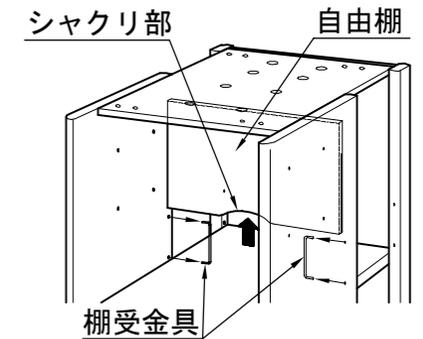
移動する際、ラック脚を連結した状態で持ち上げたり、引きずったりすると破損しますので注意して下さい。



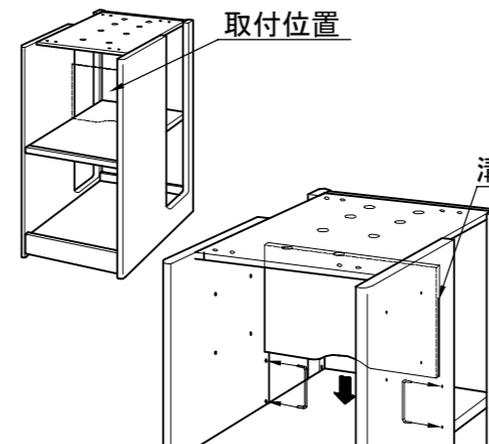
3 自由棚の移動方法

自由棚を縦や横に差し込むことによって、
仕切板や棚板として使用することができます。

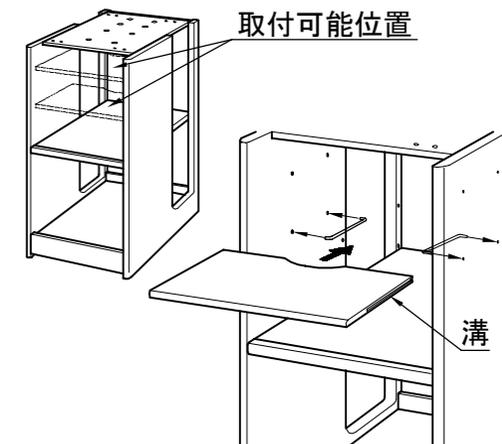
- ① 自由棚を下部シャクリ部分に手を入れ持ち上げて取り外して下さい。
棚板として設置されている場合は、手前に引いて取り外して下さい。
- ② 左右の棚受金具を内側に引っ張って取り外して下さい。
- ③ 棚受金具を下図を参考に設置したい位置に合わせて差し込み、自由棚の溝を金具に合わせて取り付けして下さい。



仕切板としてご使用の場合



棚板としてご使用の場合



ご使用されない場合 下図の位置に自由棚を収納して下さい。

